

# 貝塚の守り人 悠久の宝を未来へ

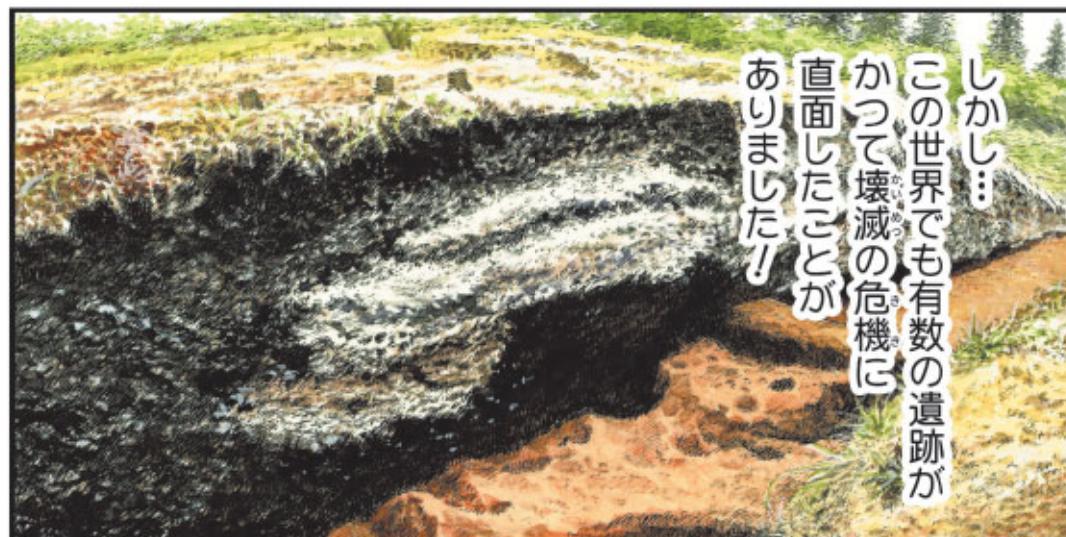
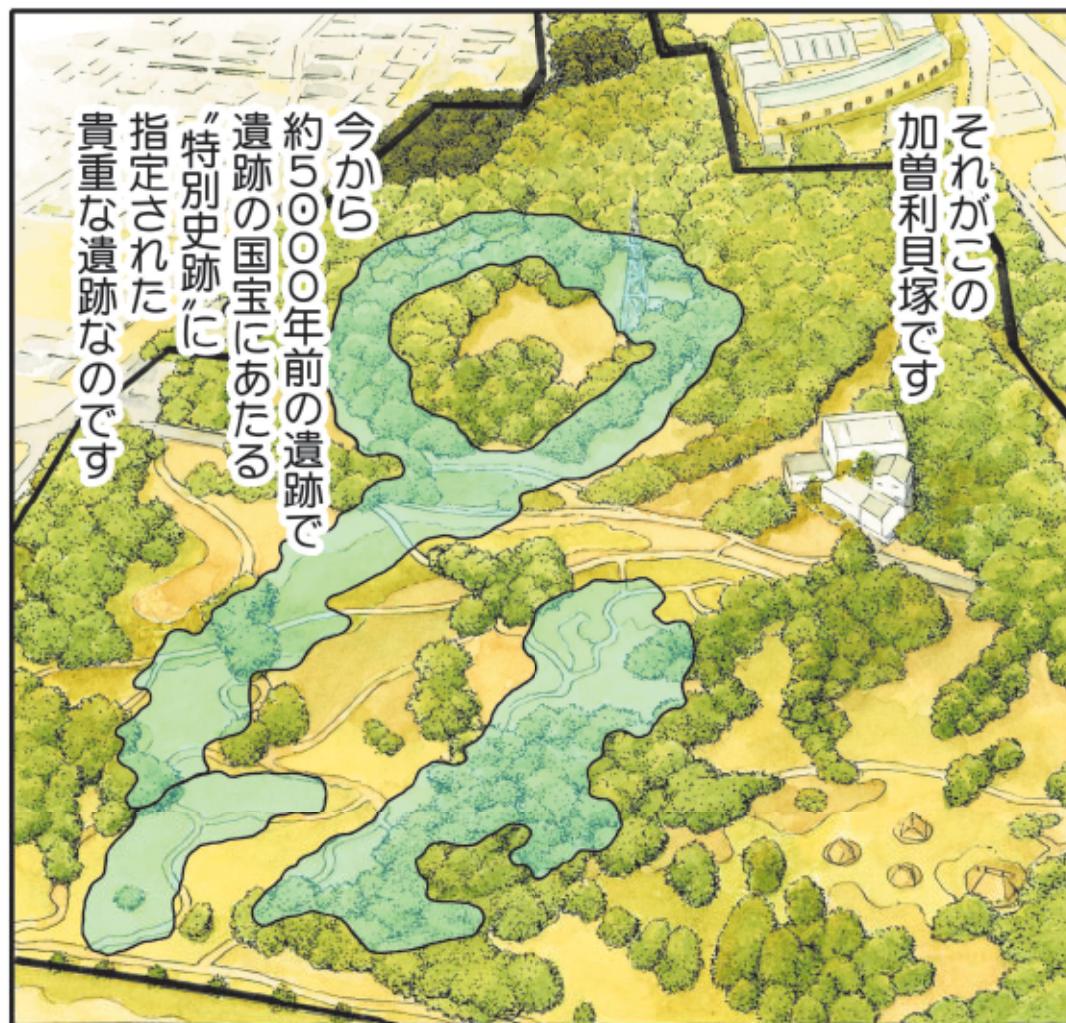
作画 能田 茂  
監修 本宮ひろ志

エジプト  
ギザのピラミッド

約4500年前

その代表的な  
遺跡が  
千葉市に  
あるとしたら…

同じころ  
一万里以上に渡つて  
豊かな精神文化と  
高度な狩猟採集の技術を  
持つた人々が築き上げた  
縄文文化

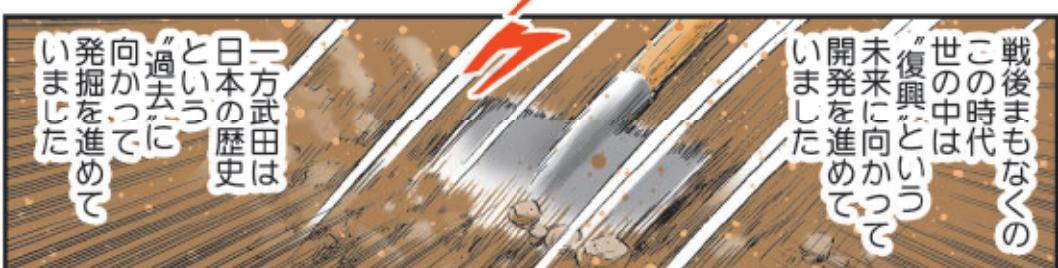


これは  
その危機から  
遺跡を守つたら  
一人の学者の  
物語です！

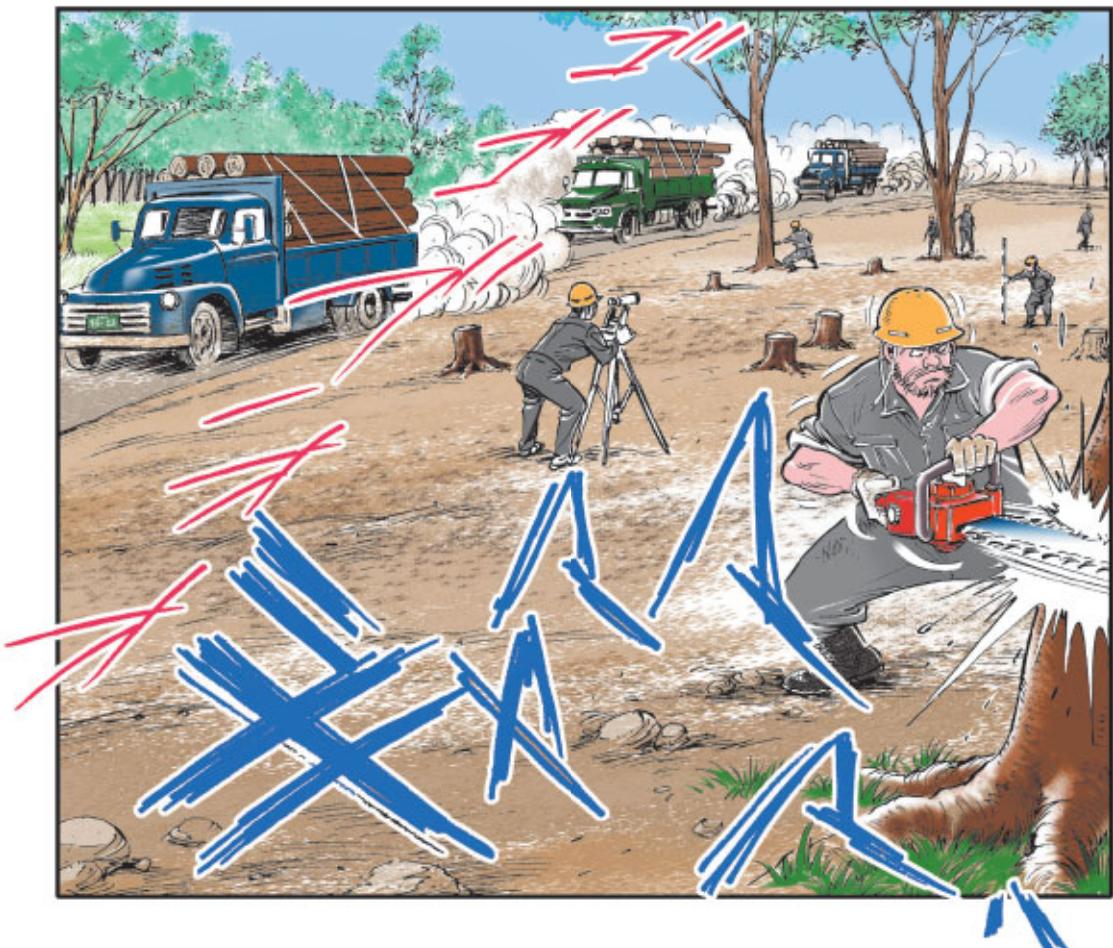


武田は  
現・県立千葉高校の  
社会科教師でした

学生時代から  
各地で発掘を行い  
成果を上げていた武田は  
千葉高に  
『郷土クラブ』を設立し  
学生たちと共に  
発掘することにより  
生きた歴史を教えていました









あんたにストップ Shirley  
無理だねえ





1963年4月

昨年の夏の  
発掘成果をもつて  
宮内市長のもとへ

千葉市役所

う～む

ずいぶん  
色々なものが  
出るもん  
ですか…

そうなんです  
市長！  
とても  
貴重なところ  
なんです！

買い上げる  
となると  
大変ですよ  
先生

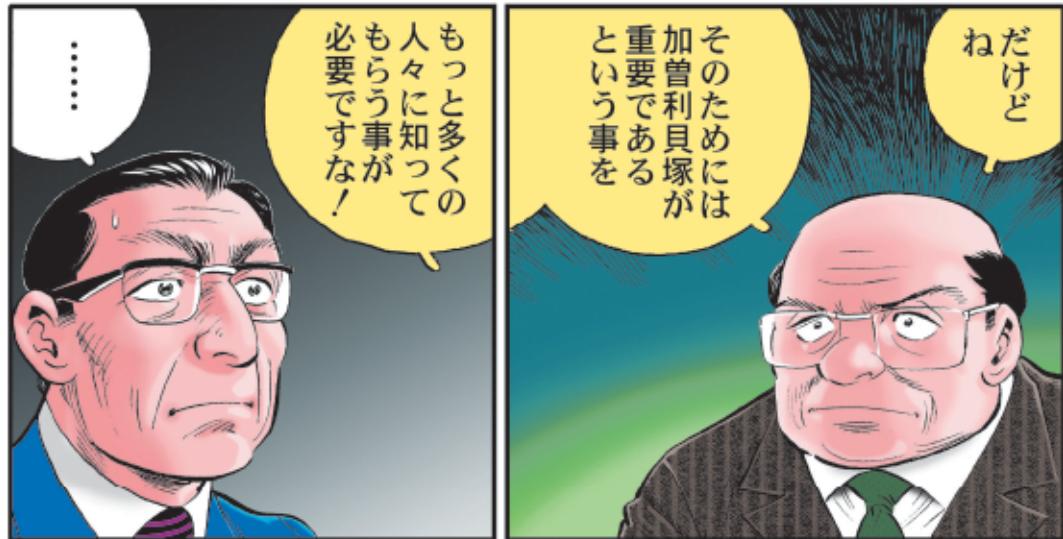
お金に  
換えられる  
物では  
ありません！

未来の  
子供たちの  
ために  
残さなければ  
遺跡破壊という  
汚名を  
大地に記録する  
事になるん  
ですよ!!

うつ…

これは  
千葉市が  
世界に誇れる  
遺跡なんですよ

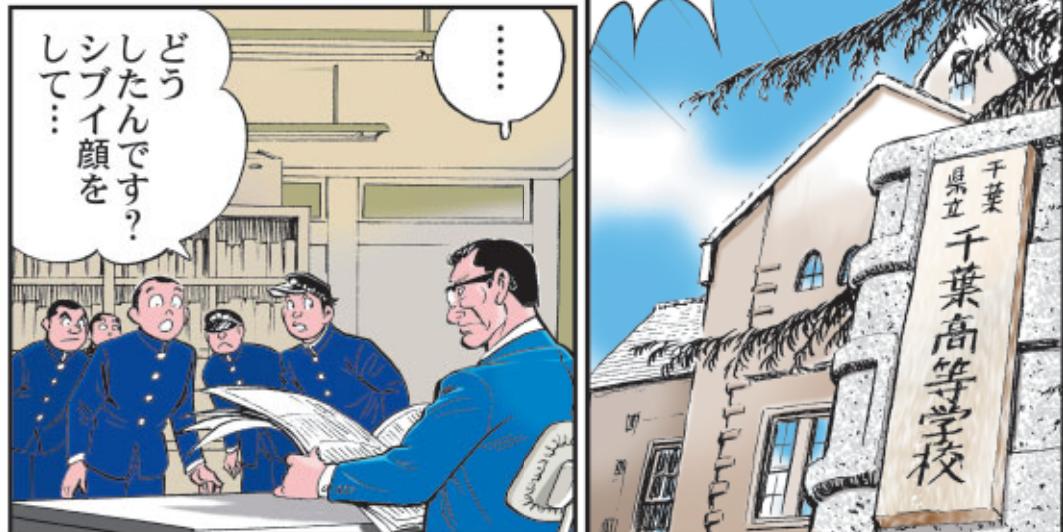




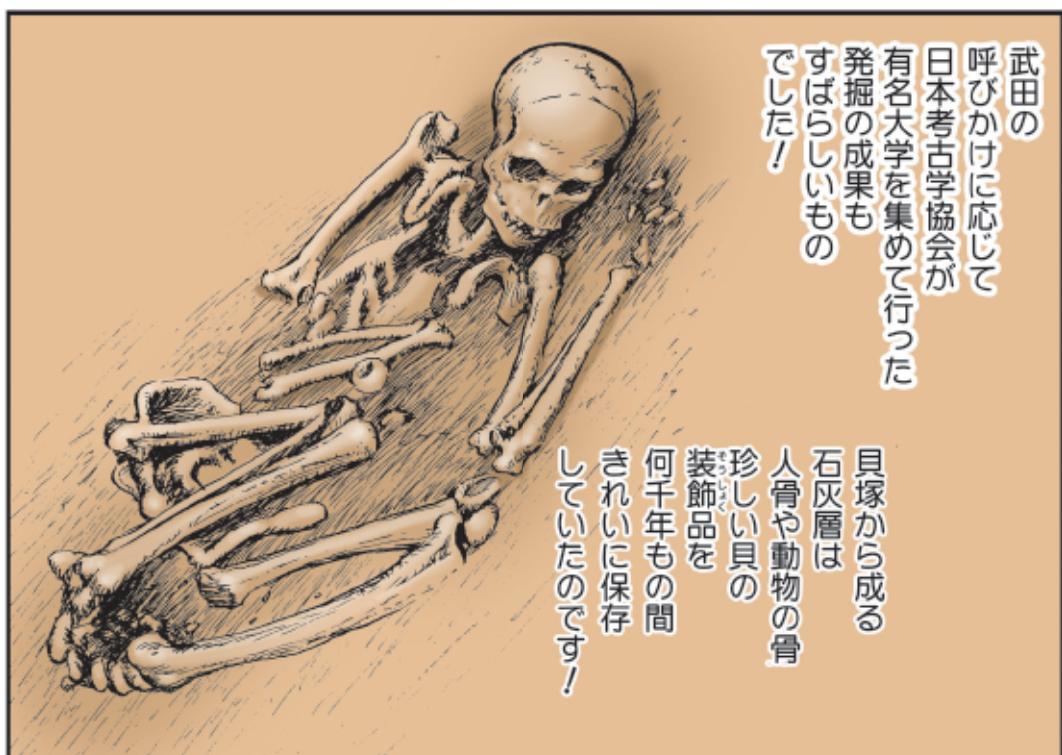
だけどね



武田先生すごいです！







続々と  
発掘される  
珍しい出土品

まるで  
宝探しのようですが  
そうでは  
ありません…

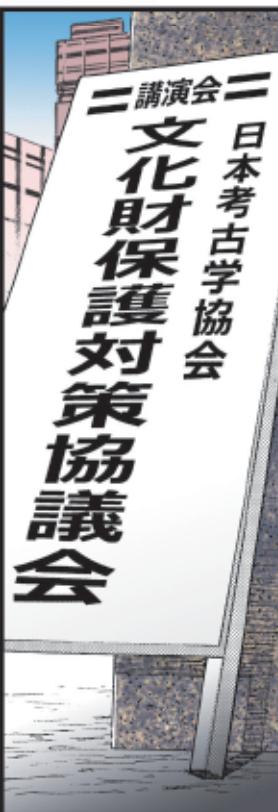
武田先生には  
もつと大きな  
視点があつたの  
です…

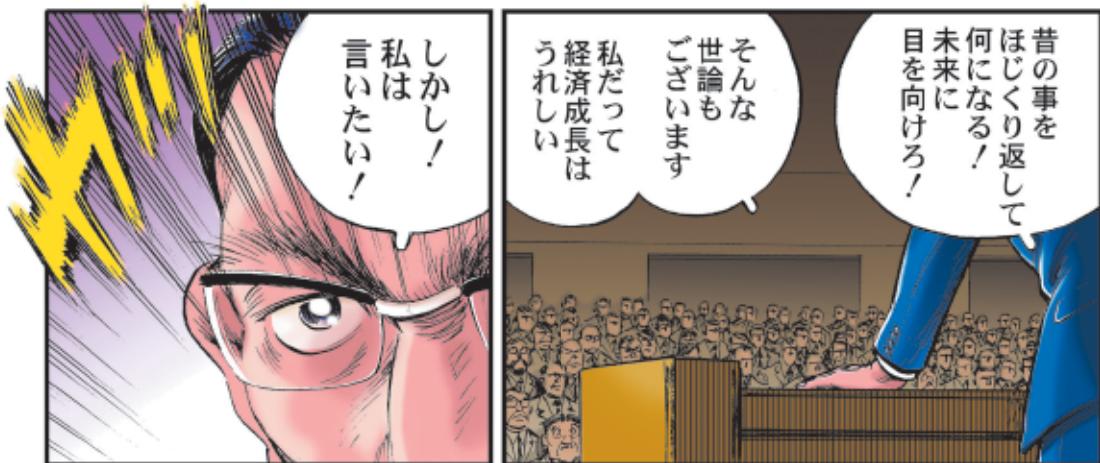


火山噴火の  
火碎流によつて  
一瞬にして  
灰と化した  
古代都市  
ポンペイ：

加曾利貝塚は  
日本のポンペイと  
わたしは  
考えます

一瞬ゆえに  
ポンペイの  
人々の生活が  
そのまま  
焼き付けられました







武田先生は  
言いました

「日本の現代文化も  
一朝にして生まれた  
ものではありません  
遠い原始の昔から  
我々の先祖が嘗々として  
築き上げた  
貴重な遺産の  
累積の上に  
成立しているのです」

そして  
この加曾利貝塚から  
今後どんな発見があるか  
誰にもわからないのです



まだ全体の  
調査は済んで  
いないのですから

資料編  
01

貝塚の守り人

悠久の宝を未来へ



●1907年の東京人類学会の遠足会

当時の発掘は人骨が主たる目的で、それ以外は珍品を掘りあさるといったものだったが、これを機に加曾利貝塚が広く知られるようになった。

●加曾利貝塚の発掘調査とあふれる見学者  
1964年、日本考古学協会指揮の元、全国から集まつた学生たちが発掘を行つた。



●加曾利の名がつけられた土器たち

縄文時代中期（約5000年前）の加曾利E式土器と、縄文時代後期（約4000年前）のB式土器。

1887（明治20）年、考古學者上田栄吉は「東京人類學雑誌」に發表した「下總國千葉郡介埴記」の中で加曾利貝塚を紹介しました。これが加曾利貝塚について記されたもつとも古い文献で、その当時から千葉には大きな貝塚が数多くあつたことが記されています。1907（明治40）年、東京人類學會が行つた遠足会の際、参加者から「本邦第一の貝塚である」と称され、その後、多くの研究者が発掘に訪れました。中でも、東京帝國大學人類學教室の山内清男は貝塚の異なる地点（B地点とE地点）から出土する土器の形の違いが、年代の違いによるものであることを証明し、縄文時代研究を飛躍的に発展させ契機となりました。



●祝 特別史跡指定

加曾利貝塚PR大使かそりーぬ、桜木小の児童たちと記念撮影。



●新たな発掘調査はじまる

2017年からの新たな発掘では、縄文時代晩期の大形  
整穴住居が同じ場所で建て替えられている様子が確認  
された。



●千葉駅前での署名運動

県立千葉高校の生徒らを中心に加曾利貝塚の保存を求  
める署名運動が行われ、1万人の署名が集められた。  
(1963年)

2017(平成29)年10月、  
加曾利貝塚は貝塚として初めて  
「遺跡の『国宝』」に指定されました。  
日本最大級の貝塚であること、  
「特別史跡」に指定されること、「  
8の字型の特異な形態、土器  
編年研究の出発点など学術的  
な価値はもちろんですが、貝  
塚とともに縄文人の暮らしの  
場である集落を含めた一帯が  
保存され、都市化が進む市街  
地にあって、縄文の原風景を  
残していることも高く評価さ  
れました。  
これこそ武田宗久が主導し、  
大きな広がりを見せた加曾利  
貝塚保存運動の成果と言える  
でしょう。

また、同じく2017(平  
成29)年からはじまった新た  
な発掘調査によって、これま  
でよくわかつていなかつた縄  
文時代晩期(3000年ほど  
前)の加曾利貝塚の様子が明  
らかになりつつあります。